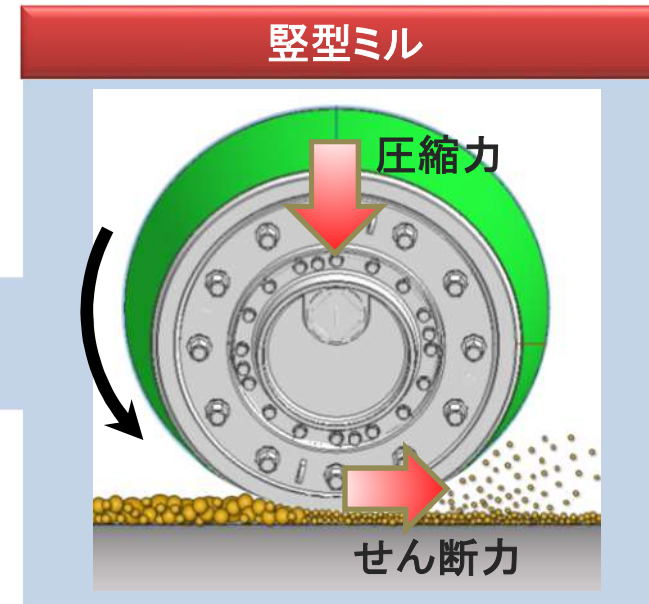
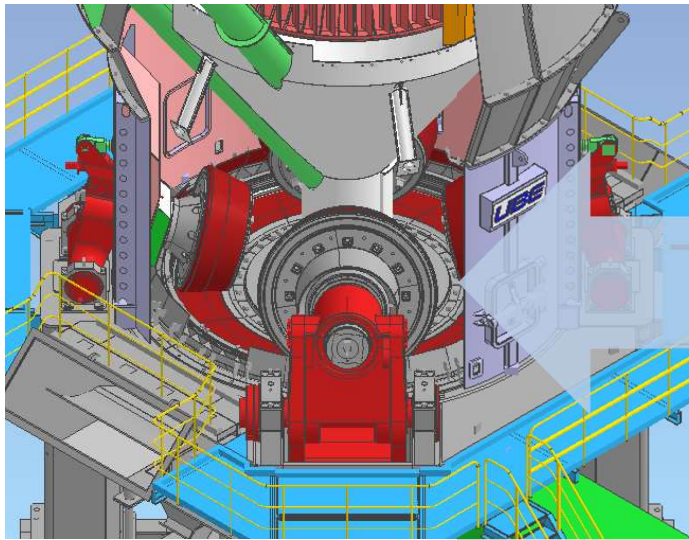


■ 高効率・省エネルギー

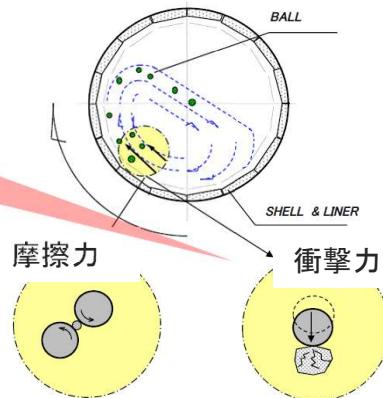


ボールミル

振動
騒音

発熱

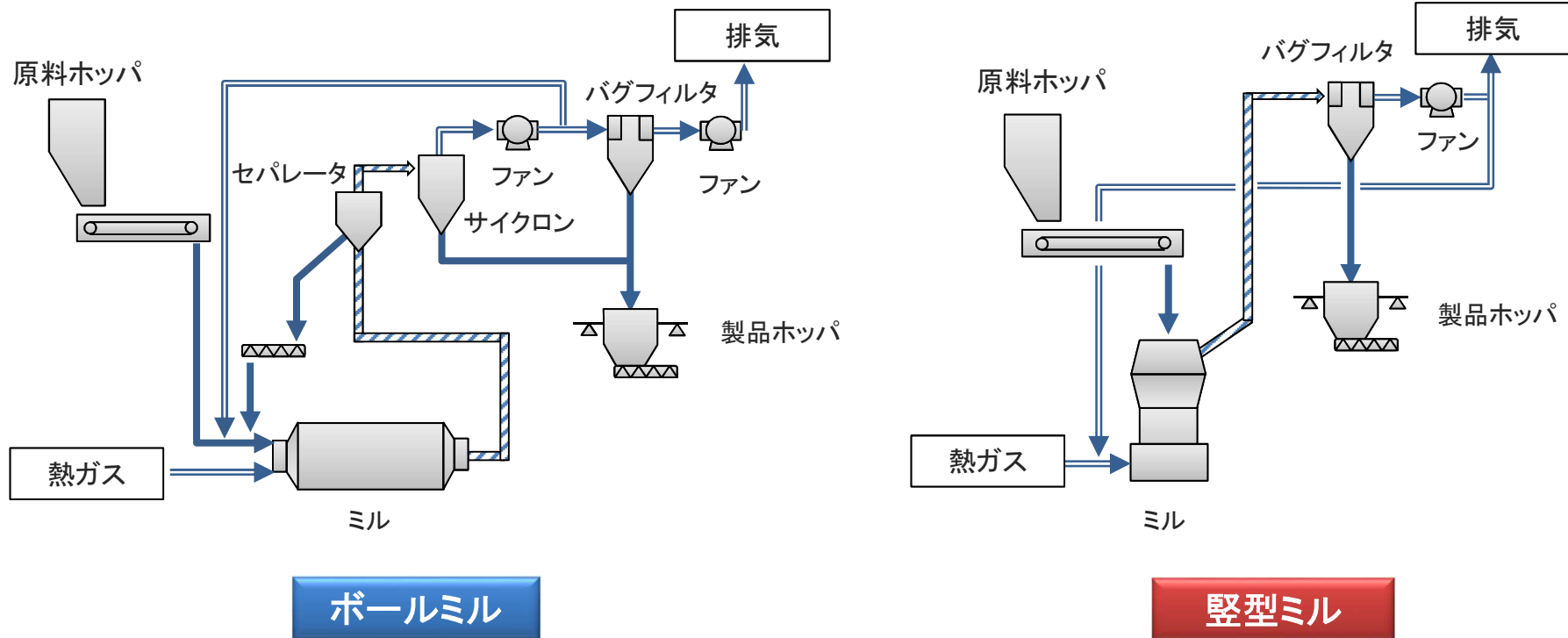
エネルギーロス



ローラ直下で圧縮力とせん断力が効率的に作用し、ボールミルと比較して、低振動かつ低騒音での運転が可能です。その結果、消費電力はボールミルと比べて30~50%低減することが可能です。

また、他社製ミルとは異なり、コニカル型(台形)のローラを採用する事で、安定的な原料の噛み込み、異物の排出性能及び高い粉砕性能を発揮します。

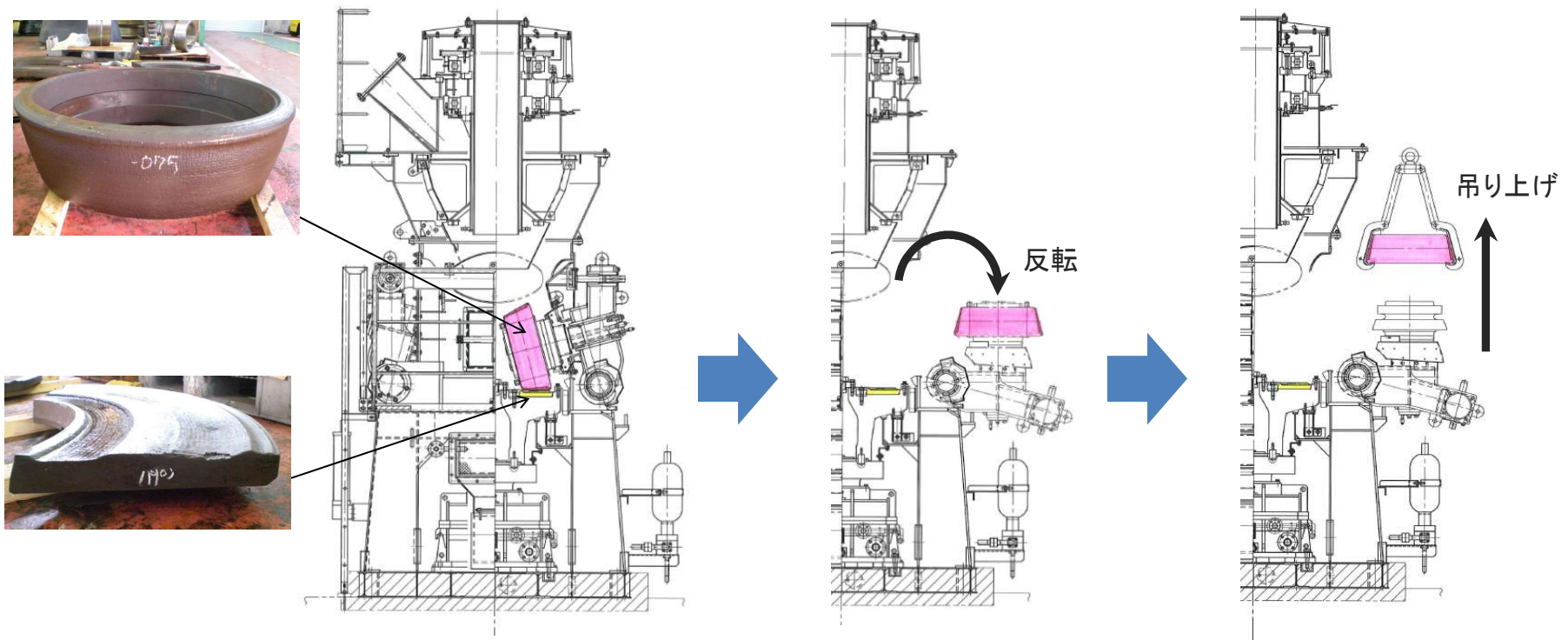
■ シンプルなシステム構成



豎型ミルは一台で粉砕・乾燥・分級を同時に行うことが出来るため、ボールミルと比較して、シンプルなシステム構成にすることが出来ます。その結果、処理量や製品粒度の調整といった運転操作が容易に行えるだけでなく、設備の保守費用および労力も低減する事が可能です。

※ 粉砕用途によって、システムは若干異なります

■ 優れたメンテナンス性



ローラをミル外へ反転することができ、主な消耗部品であるローラタイヤとテーブルライナの交換を容易に行うことができます。また、中～大型のミルであれば、ローラタイヤ、テーブルライナの肉盛溶接補修をミルの内部で行う事も可能です。